

逐語仮訳と原語「文字おこし」(2018年2月26日) JICA 契約企業 (MAJOL 社) コンサルタントの説明

- 時期：2015年11月中旬
 - 場所：モザンビーク首都マプト市。
「プロサバンナにノー キャンペーン」参加 NGO のオフィス
 - 言語：ポルトガル語(最初の28秒)・英語
 - 音源：<https://www.youtube.com/watch?v=2vIAVPF8pd0>
 - 発言者：JICA 契約コンサルタント企業 (MAJOL 社、2015年11月～2016年3月) のコンサルタント3名 (公開録音部分のうち2名)
 - 録音の背景・関連資料：<http://mozambiquekaihatsu.blog.fc2.com/blog-entry-310.html>
-

【逐語仮訳 (原語「文字おこし」確認済み版)】

1. モザンビーク人コンサルタントによるポルトガル語での説明 (0～28秒)

この変化がもたらされた理由は、市民社会側の甚大なる努力があったということに尽きる。あなたたちは、強力なキャンペーンを行った。モザンビークでも、日本でも、ブラジルでも。

その結果、プロサバンナ事業は前進していない。

日本政府と JICA は、疲れ果てて、このように云っている。

「そういうことであれば、①③このプロジェクトを閉じましょう。私たちとしては、撤退しましょう (立ち去ろう)。③あるいは、続けるのであれば、最善の手法でやろう」、と。

2. 外国人コンサルタントによる英語での説明 (28秒～3分)

今、まさに、①彼ら (JICA) は、日本の市民社会を説得するにあたって困難に直面している。これは、国会の中の特定層も同様で、この事業を継続することについての正当性を得ることに疑問符がついている。

だから、JICA は対話が前に進むのをみたいと考えている。②でなければ、この現状は、JICA の現場ユニットに悪い影響をもたらすからである。これは国会で承認された予算が使えないことを意味する。

だから、彼らの関心は、情報の正しいチャンネルを開設することにある。正しいというのは、つまり、明らかな事実で、センセーショナルな情報の少ない情報のチャンネルのことである。そして、何が起きているのか、何が問題なのか。なぜこのプロジェクトは止まり、進んでいないのか。

日本の次の会計年度が4月1日に始まるまでに、資金を使ってしまうことができるだろうか？
このような官僚的な考え。

②それが JICA の (MAJOL 社との契約の) モチベーション (動機) だ。
つまり、「キャンペーン (プロサバナにノー)」の背後にまわって、硬直状態を破る。そして、
全員を再び対話のテーブルにつける。

②ここの JICA (JICA モザンビーク事務所) から聞いたこと。つまり、彼ら (JICA) は、官僚として、この散らかっている状態 (mess) をきれいにして、仕事に着手したいのだ。

日本人からみたとき、この資金 (予算) が使われないとしても大きな関心事ではない。余所で使えばいいからだ。本当のところ関心事項ではないのだ。

しかし、彼ら (JICA 担当者ら) は東洋人で、メンツが潰れることを大変懸念するのは、承知のとおり。

特に、②JICA…JICA マプート (モザンビーク事務所) だけでなく、JICA 組織全体として、国会が決定したプログラムを実行に移せず (インプレメンテーションできず)、予算を使えないという
ことであれば、誰も将来のキャリアの保証は得られなくなる。それが、JICA が現在置かれている状況である。

JICA からみたら、単に行政的 (アドミニストレーティブ) な話にすぎない。②これらの人達 (キャンペーン関係者) に、もう一度話をさせることが可能か、だ。

他方、これに関わるモザンビークの人びとにとっては、当然ながら、自らの土地、開発なので、感情的になる部分もあるだろう。だから共通土台があるか探ろうとしている。

【録音原語からの文字おこし】

* ポルトガル語と英語のバイリンガルのブラジル人が担当

JICA MAJOL Consultant on ProSavana – November 2015

Motivation behind of JICA's contract with MAJOL

Original audio – transcription

"O que leva a essa mudança foi um esforço muito grande da sociedade civil. Vocês fizeram uma campanha muito forte, tanto em Moçambique, como no Japão, como no Brasil, que... o projeto ProSavana não está a avançar, e o governo japonês e o JICA estavam fartos disso e disse 'olha, ou a gente fecha, vamos embora, ou a gente continua e trabalha com eles da melhor forma possível'."

"They're really at the moment, at the point where they have difficulty justifying to several societies in Japan and to certain sectors of Japanese parliament that they should continue with this project.

So that is why they want to see a dialogue going, because, otherwise, it reflects badly on the JICA unit on the ground here that they can't spend the money that is being allocated to them by

Parliament.

So in the interest of keeping open the right channels of information to the... and then, I mean, when I say right, I mean, with clear facts and as little sensationalism as possible, what exactly is happening and what the problems are - why is this being stuck, why is this not moving, and can we spend our money by the first of April when the new budget year comes in?

That's sort of, that's the way civil servants think.

So that is their motivation, of going...getting behind the Campaign (No to ProSAVANA Campaign) to break the logjam and get parties to the table again.

I think it is, from what we have heard from JICA here, it is a matter of civil servants trying to clear up the mess so they can do their job.

It's not a big interest in the Japanese eyes. I mean, if that money never gets spent, they'll find somewhere else to spend it. It's not really a big issue.

But you know how Orientals are, very concerned with losing face.

If JICA, and not just JICA-Maputo, but as an organization, fails to implement a program for which the Parliament has voted money, then nobody gets any career advancement in the future, so that's basically where they're sitting.

It is really, from the JICA point of view, it's almost like an administrative issue – can we get these people to talk again? Where it really becomes emotional – obviously so – is where Mozambican people are involved – because it's your land, it's your development – and that is now where we are trying to find out if there is... [recording interrupted]"